

公民館  
だより

思い出と友達ができました

がんばりました



芸術に挑戦

高根湿地を探検

ロボット作りに挑戦

夏休みに子どもたちはいろいろなことにチャレンジしました。  
夏休み子ども教室  
自然体験に料理や油絵などいろいろなことに挑戦しました。  
川の清掃作業もしてくれました。  
ありがとうございます。  
子どもパソコン教室  
自分の顔写真入りのハガキを誰に出したかな。  
子ども昆虫教室  
クワガタは元気かな。  
子どもものづくり教室  
ロボットを作りました。  
わが町「あぐい探検」  
あぐい博士になれたかな。  
キッズアートクラブ  
天才芸術家の卵たちががんばれ。  
野鳥観察  
親子で野鳥観察は楽しかったね。  
美術館へ行くこつ  
美術鑑賞はどうでしたか。  
子ども絵手紙教室  
おじいちゃんおばあちゃんに絵手紙が届いたかな。  
どの教室も子どもたちの大きな声が聞こえ、笑顔があふれていました。  
夏休みの思い出と新しい友達がいっぱいできました。

わたしたちが毎日食べるお米は農家の方が大切に作ったお米です。毎日、感謝して食べなきゃね。



虫供養へ出掛けよう

とき：9月23日(祝日)  
午前10時～午後5時  
場所：矢口公民館

子どもに伝えたい  
あぐいのむかし 4

皆さんは「虫供養」がどんな行事か知っていますか。  
虫供養は米作りや野菜作りで、犠牲になった田畑の虫を供養するために、念仏を行ったことが始まりとされています。平安時代に知多出身の僧、良忍が広めた民俗信仰行事です。現在は町内十三地区の持ち回りで一年ずつ順番に行事が運営されています。  
八百年以上もの長い間、阿久比の

阿久比谷虫供養「クヨ」の話

人々が守ってきた民俗信仰行事からは、私たちの先祖が自然とともに歩み、その恵みを大切にしながら生活していたことがよく分かります。  
米や野菜は、私たちの生活にはなくてはならないものです。虫供養は農家の方と自然の恵みに感謝する大切な行事です。  
虫供養当日の見どころなどは次号で紹介いたします。